

投球数制限について

PLAYERS FIRST

第44回日本少年野球関東大会において実施する。なお、内容については下記ののとおりとする。

*イニングごとに、投球数をアナウンスいたします。

○小学生の部 — 2日間 8チームのトーナメント

- (1) 1日65球以内とし、連続する2日間で100以内とする。
- (2) ダブルヘッダーでの連投を認めるが(1)の範囲内とする。
- (3) 打席の途中であっても投球数が到達すれば投手を交代する。
- (4) ボークは投球数としない。

○中学生の部 — 3日間 32チームのトーナメント

- (1) 1日80球以内とし、連続する2日間で120球以内とする。
- (2) ダブルヘッダーでの連投を認めるが(1)の範囲内とする。
- (3) 1日目と3日目に投球する場合は、1日目を80球以内とする。
2日目休み、3日目は80球以内の投球を可とする。
- (4) 1日40球以内ならば、3日間ともに40球以内の投球を可とする。
- (5) ボークは投球数としない。

投球数制限ルール

	初日	2日目	3日目
A	80	40	—
B	80	—	80
C	70	50	—
D	—	40	80
E	40	50	—
F	40	40	40

◎「子供の体を守ろう！」

育成途中の中学生・小学生は、まだまだ子供の骨という問題があり、大人の体格になったときに故障の無い状態で、野球界に貢献してほしいという考え方から、投球数制限を実施する。

「育成」ですから「選手の未来」のために選手を教え導くことで、今の勝敗よりも、選手が今後も長く野球を続け、成長し続けるためとしたい。

「我々は子供の為にやっている」ですから「子供の体を守る」活動を行います。